

2013年度からはじまった当企画
今季も開催します！！

新しい考古学の扉をひらく！？

若い考古学者 論壇デビュー！

補宣田佳男（当館館長）
秋山浩三（学芸顧問）
三好 玄（学芸総括）

コーディネーター

11th チャレンジ

考古学の未来を担う研究者のタマゴ達が、日々の研鑽の成果と熱い想いを携えて、弥生博の論壇に向かいます。そんな彼らと一緒に応援し、新しい考古学研究の風を感じてみませんか？ 今回も、大阪府内から選抜された学生たちが果敢に挑みます！

第1回 2026年 2月21日（土）

（大阪大学大学院 / 人文学研究科 日本学専攻 博士前期課程 2年次生）

金澤すみれ 「横穴式石室における土器利用の変化」

（近畿大学大学院 / 総合文化研究科 2年次生）

阿部真理絵 「平戸・生月地域のかくれキリストン信仰における聖地の出現」

第2回 2026年 3月7日（土）

（大阪大学 / 文学部 人文学科 考古学専修 4年次生）

藤原朱理 「加飾部形態からみた鞍形埴輪の系統」

（総合研究大学院大学 / 人類文化研究コース 博士後期課程 2年次生）

宮原千波 「先史・古代の準構造船についてー出土部材を中心にー」

第3回 2026年 3月14日（土）

（関西大学 / 文学部 総合人文学科 日本史・文化遺産学専修 4年次生）

田村浩輝 「藤原京内出土の生産関連遺物の検討」

（近畿大学 / 文芸学部 文化・歴史学科 4年次生）

高栖愛斗 「阪神地域における地上防空体制についての考察
—高射砲陣地・照空陣地を中心に—」

（大阪公立大学大学院 / 文学研究科 哲学歴史学専攻 日本史学専修 博士前期課程 1年次生）

小嶋健斗 「墳丘形態からみる倭王権の展開」

時 間：第1回・第2回：13時～15時30分
第3回：13時～16時30分

（各回とも12時30分から受付）

定 員：130名（当日先着順） 聴講料：無料（要入館料）

入館料：一般340円、高大生・65歳以上260円

同料金で冬季企画展「とんぼ玉100人展 書芸×工芸

～文字から興すガラスの世界～」をご覧になれます。

*常設展示室改修中につき、通常の企画展開催時と入館料が

異なります。

*中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名は無料。

20名以上の団体は団体割引料金

講演内容の文字通訳、場内誘導、車いす席の確保等について、サポートをご希望の方は、参加を希望される講演の3日前までにお知らせください。ご要望内容を検討のうえ、できる限りの対応をとらせていただきます。



JR 阪和線「信太山」駅下車西へ約600m
南海本線「松ノ浜」駅下車東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】

JR天王寺駅から和歌山方面行（阪和線）快速電車にご乗車になり、鳳（ほうり）駅で普通電車にお乗換えください。

大阪駅からお越しの場合は、「閑空・紀州路快速」をご利用になると便利です。

鳳駅から3駅目が信太山（しのだやま）駅です。



国道26号「池上町」交差点南西角
P 普通車72台（無料）

卑弥呼と出会う博物館

大阪府立弥生文化博物館
Museum of Yayoi Culture

指定管理者：AKN 共同事業体

大阪府と泉市池上町4-8-27 TEL.0725-46-2162

<https://yayoi-bunka.com/> FAX.0725-46-2165

